



大山たか子通信

高ちゃんつうひん

* 2021.8 No.53 *

市議会:087(839)2831 自宅:087(888)3272

eメール:takachan@mx1.netwave.or.jp HP:<http://wwwi.netwave.or.jp/~takachan/>



厳しいコロナ禍の中での異例となる東京オリンピックが開幕しました



7月23日に開幕し、8月8日まで選手の熱い闘いが繰り広げられます。その後パラリンピックは8月24日から9月5日までです。ここに立つまでの並々ならぬ選手の方々の練習や心の葛藤そしてその選手を影で全力で支えてこられた方々の思いに馳せながら、テレビなどでしっかりと応援したいです。そして世界がこのオリンピックで一つとなり団結し、このコロナ禍の収束と復興に全力で取り組んでいくことが大事であると改めて強く感じています。



5月21日 新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望を行う



市民への円滑なワクチン接種は、今までにない国民的事業で希望するすべての市民が接種対象で、万全の準備が必要と考え、高松市におけるワクチン接種の体制整備について
①医療従事者への優先的な接種②医療機関の一覧表や予約案内等必要な情報を見つけやすい表記に留意する③障がいのある方々に、事前の情報提供の充実と接種会場での円滑な接種に必要な手話通訳や筆談ボードなどの合理的な配慮を十分講じることなど7項目にわたり、緊急要望を行いました。

4月7日 香川県知事へ公明党香川県本部女性局として、生理の貧困問題について要望を行う

5月10日丸亀市長に対し、地元公明党議員と一緒に要望を実施



新型コロナ感染症の拡大と長期化は、特に女性への影響が深刻で、それは生理用品を買うお金がないなどといった、いわゆる女性の月経に関する「生理の貧困」と呼ばれる問題に及びました。公明党は、昨年10月に「#みんなの生理」から要望を受け、20代、30代の女性と意見交換を行いました。その声を受けて参議院予算委員会で、他党に先駆け生理用品の負担軽減に言及し、国として実態把握や無償配布などの必要な対策を講じるよう求めたのです。その後も党の竹内政務調査会長らが、菅首相に対し、必要な対策を進めるように提言。更に公明党のネットワークで、全国各地で首長、教育長等へ緊急要望を実施。香川県でも、4月7日の香川県知事と教育長への要望を皮切に、5月20日までに県内のすべての市町で行いました。

● 令和3年第1回高松市議会定例会(3月11日) ●



質問

命を守るAEDについて

- ①本市公共施設のAEDは、消防と病院は別として24時間対応ができる施設が、3カ所しかありません。そこで屋外用収納ボックスも開発されているので、リース契約更新に合わせて、可能な限りAEDを屋外設置することについて
- ②今後、AEDの屋外設置が進み、誰でも使用可能とするために、「まちかど救急ステーション標準制度」の救命講習修了者を常駐させる要件の見直しについて
- ③まちかど救急ステーションの設置場所が地図上で素早く検索できるよう「たかマップ」での検索を工夫するについて



答弁

- ①AEDを屋外設置することは、誰でもいつでも使用できることが、一刻を争う救命救急活動において効果的なので、可能なものから、リース契約更新に合わせ、屋外設置を検討する。
- ②救命講習修了者等を常駐させる要件の見直しは、AEDを提供できる、まちかど救急ステーションの更なる拡充が図られ、市民の安全で安心な生活につながるので、実施に向けて検討する。
- ③救急ステーションの設置場所を地図上で素早く特定できることは救命率向上のためには大変効果があるので、パソコンやスマートフォンを活用して、素早く検索できるよう工夫していく。

質問

障害者支援について

- ①発達障がい児・者への理解を深め、ライフサイクルに応じた支援方法について具体的に学び、身近な地域での支援の充実を目指す、「発達障がい児・者サポーター養成講座」を今後も継続的に開催すること、また講座の更なる周知啓発について
- ②障がいのある子どもと障がいのない子どもが可能な限り共に十分な教育を受けられるよう、一人一人の教育的ニーズに応じた多様で柔軟な仕組みである「インクルーシブ教育システム」の構築により、適切な指導や支援が行われています。その推進を図るために、教育分野での個別の教育支援計画及び指導計画の作成について、保護者、教員への啓発を行い、一人一人に最適な計画が作成できるように取り組むことについて
- ③障がいがある子もない子と一緒に遊べる遊具を備えた公園をインクルーシブ公園と言い、例えば、車いすで上がるスロープや滑り台などを組み合わせた複合遊具などがあります。本市にこのインクルーシブ遊具を設置した公園を整備することについて
- ④誰もが社会参加ができる共生社会を目指すために、障がい者雇用において、超短時間勤務体制、例えば1時間勤務を数人で行う体制などを導入することで、障がい者の社会参加を推進することについて

答弁

- ③インクルーシブ公園の考え方は、今後の公園整備に重要かつ必要な視点ですが、公園利用者の理解やニーズの把握などのソフト面や財源確保などのハード面に課題もあるので、他都市の事例も参考に調査・研究していく。
- ④超短時間勤務体制の導入については、障がい者の職場定着を図るための一方策ではあるけれど、勤怠管理等の課題もあるので、今後検討していく。



質問

子育て支援について

- ①2022年10月に導入を目指している「男性版産休制度」の創設についての所見
- ②パパママ教室に参加できなかった方を対象にオンライン講座や教室の内容に家事の一つとして、料理を学ぶことを組み込むなど父親の育休の質を高める取り組みについて
- ③父親の子育てへの関わりが積極的になることで、父親自身の仕事のスタイルや生活環境の急激な変化に伴う悩みやうつ状態に対応するための支援として、「父親相談支援事業」を実施すること、またオンライン相談も可能にすることについて

答弁

- ②本市食生活改善推進協議会に委託をして実施している「親子クッキング教室」等の伝達講習会の取組の一つとして、父親向けの料理教室を実施するほか、「はじめてのパパママ教室」の取組の配信内容やその方法について、他都市も参考に実施に向け検討していく。
- ④臨床心理市の個別カウンセリングを行う「ひまわり個別相談」に、母親だけではなく父親も相談できることを周知するなど、父親の相談体制を整えていく。



新型コロナウイルス関連で、子育て支援や女性支援そして経済対策などの追加対策の6月補正予算が成立しました。



★生活支援

[生活困窮者自立支援金](#)・感染症の影響が長期化する中で、生活困窮者対策を行うものです。

一定の要件を満たし、対象と見込まれる人に通知を送付しています。

★女性支援

[つながりサポート相談支援事業](#)・不安を感じたり、悩んでいる女性への情報交換や相談を行います。合わせて生理用品の購入でお困りの方に各相談窓口において、生理用品を提供します。

※[生理用品提供場所](#)は、男女共同参画センター、子ども食堂、子育て支援課、子ども家庭課、子ども女性相談課、健康づくり推進課、各地域の保健ステーション、市内公立学校、社会福祉協議会、香川大学、高松大学、香川県立保健医療大学他です。

★子育て支援

[子育て世帯生活支援特別給付金](#)・低所得の子育て世帯に対して支給する給付金です。

★経済対策

[商都たかまつ！再活性化応援補助金](#)・厳しい経営環境にある中小企等を応援するため、複数事業者が共同して実施する販売促進や新たな営業展開を進める取り組みを応援します。

★文化芸術振興

[アート・シティ高松文化芸術創出事業](#)・多くの文化芸術活動が縮小する中、文化芸術を創出・発信するアーティストを募集します。

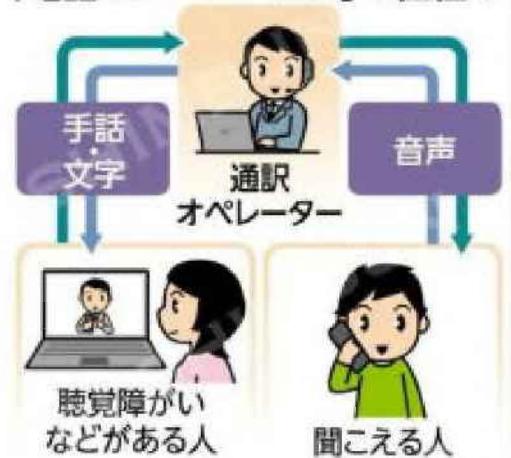


「電話リーサービス」が7月から始まりました。

耳の不自由な人や言葉を発するのが難しい人が、電話を利用しやすくする「電話リーサービス」が1日から24時間365日使える公共インフラとしてスタートしました。手話通訳者などの通訳オペレーターが、オンライン上で聴覚障がい者と健聴者の間に入り、通話をサポートする仕組みです。警察や消防などの緊急通報機能が使えるとともに、聴覚に障がいのある方などの社会参加の支援につながります。公明党は関係団体などと意見交換を重ね、国会質問を通じて、電話リーサービスを国の制度とするよう一貫して主張し、法整備を推進してきました。その先頭に立って取り組んできたのが、山本ひろし参議院議員です。

利用するには、まずスマホなどに電話リーサービスアプリをダウンロードし、新規登録をするか、必要事項を記入した書類を郵送し利用登録を行います。登録が済むと050から始まる電話番号が一人につき一つ付与され利用可能となります。

「電話リーサービス」の仕組み





高ちゃん活動報告



小村町の傷んだ道路の舗装が完成

平成31年3月 小村町の稻井さんから、道路の傷みがあり、自転車通学の学生さん達が危険なので、修繕して欲しいとの要望を受けました。そしてやっと令和2年10月にきれいに舗装が完成し、大変喜んで頂いています。



林町の水路転落防止のために デリネーター設置と白線が完成

令和2年10月、林町のEさん等から宮本党員さんに、田畠の宅地化によって、夜水路があることが分からず、大変危険な場所があるので、その対策をとの要望を受けました。結果、令和3年4月に水路脇にデリネーターの設置と白線を引くことで、夜でも水路が分かるようになりました。

4月25日 N・ニューリバーの出動!
(新川の河川敷の草刈り、ごみ拾い)
今日はいつもの倍以上の方々の参加があり、草刈り機3台でごみ袋55袋ほどに!!
皆様お疲れ様でした。



**7月18日 川島東町のスーパーで、
公明党青年局の街頭政策要望アンケートを実施**

最良の天気の中、大勢の方々のご意見等伺いました。



編集後記



皆さん、6月の「たかまつ市議会しポート」の表紙を見られましたか？小学校での手話の体験学習風景が掲載されています。これは障がいのある人の多様なコミュニケーション手段の普及や利用促進のための事業です。皆さんも手話に触れてみませんか？